



今回は、5年生を対象にエコグラム（人の性格を5つの心の領域に分析し、自分の強い部分、弱い部分をグラフにしたもの）を使って、性格診断が誰でも簡単にでき、自分の長所や短所が見つけられるという授業に参加をしました。



## 第1回学校保健委員会 6月2日（水）



結果を通じて自分を見つめなおすことができ、積極的に行動パターンや考え方をどのように変えればよいのかなど、これから意識することで少しでも自分を変えていくことができるのかな、と思いました。自分の癖や変えたい部分を直していくことは、子どもたちが将来において人間関係を築いていく上でとても大切なことだと思います。そして自分らしさを大切に、よいところを活かしてほしいと思いました。

（学校保健委員会担当：吉田）



←  
鳥井編集長も成人用チェックリストで診断してみましたよ。

Aが高くて、ACが低いっすね。

冷静に落ち着いて行動できる・・・が、もっと人の話をよく聞きなさい！  
って、あ、当たってるなあ（汗）

## リサイクル学用品の収集はじめました♪とついでに資源回収も♪

今年度もリサイクル学用品の収集をしています。1学期は6月18日、7月15日、16日、19日に職員室前に収集箱を置かせていただきました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

また、今回は岩田小学校をご卒業された方より、体操服の寄付がありました。

紙面を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

9月5日（日）防災訓練2021にて、販売を行いますので、ぜひご利用くださいませ。（リサイクル学用品担当 新井）



↑6月18日収集分  
短い時間でもたくさん集まりました♪



←ご卒業されても、PTA活動にご協力いただけることが、うれしいですね。



※ついでに資源回収は、北校舎昇降口、中校舎、東門横にて、随時回収をしています。こちらもご協力お願いします。

## いろいろあります。PTA会長のお役目

皆さんこんにちは！PTA会長の鳥井です。岩田小学校のPTA活動に参加させていただいて3年目になります。やることはいろいろ多く大変ですが（汗）、支えてくださる役員さん達とワイワイ！ゆるく楽しくやっております。会長になると、学校のこと以外にも校区内のことでいろいろとお役目が付きます。青少年健全育成会や住みよい暮らしづくり実行委員会など、校区自治会の方々や他校の役員さんと日々、子ども達の健やかな成長を願って意見交換やいろいろな活動を行っています。

さて、今回はお役目の一つ、学校評議会について取り上げてみたいと思います。学校評議会は、教育委員会から委嘱された保護者や地域の方々の評議員となって、学校運営や教育活動について多様な意見を交わし、様々な改善に生かすとともに学校支援の輪を広げていくものです。会社であれば、外部監査みたいなものですかね。自分だけでなく、周りから見ての評価も大事ですよね。な訳で、6月18日（金）に第1回の会議がありました。校長先生から学校内での様子、学校経営方針、年間計画などお話しいただき、私たちも普段、学校や子ども、地域をみて感じていることなど、意見交換をしました。年間を通して、学校の活動を知り、活動に関わり、地域をつないでいく。こうして学校、家庭、地域が双方向でつながっていくことが大切なのだ改めて感じます。1年間頑張ります！！



←学校の様子についてお話しされる校長先生と評議員の皆様  
その後、活発な意見交換がありました。



↑校長先生からいただいた立派な委嘱状！身が引き締まりますね！



↑レジメをよく見ると一日校長の依頼が！！マジかっ！（・・・）

## 授業後サークル活動報告 6月25日（金）

● 金管バンドサークルの発表会を体育館で行いました。子ども達は3月から運動会で校歌を発表するために練習してきました。ところが運動会が延期となり、練習成果を披露する場が失われてしまいました。せめて保護者にだけでも練習の成果を披露したいと思い、学校と指導を担当されている尾崎先生と相談する中で発表会開催が決まりました。2分弱の演奏ではありましたが精一杯演奏し、子ども達は満足そうでした。この発表会をもって、3月から演奏指導をしてくださっていただきました尾崎弘明先生は退任し、次回、9月18日の校区音楽祭での発表までは松下孝光先生が指導を担当されます。新しい曲にも挑戦することです。次回の子ども達の演奏発表には多くの方に演奏を聞いてもらいたいものです。（令和2年度PTA会長 篠原）



金管サークル発表会2021/6/25

（保護者さんの声）

- 上手！！ この1言に尽きます。3月より始まった金管バンド、練習時間の確保が難しい中、完成を期待しつつも、短い期間でしたので、和音でハモる程度できれば、上出来でしょうと考えておりましたところ、1音1音を丁寧に奏でつつ、皆で補いながらメロディーやハーモニーを響かせていた姿に、驚きと嬉しさを感じました。礼で始まり礼で終わるステージマナーもきちんとみなさん身につけられて大変素晴らしい演奏会を観覧させていただきました。先生やみなさん、サポートしてくださった皆様様に感謝です。何よりもみなさんよくがんばられたなと関心しました。素晴らしいです。楽器のしくみや練習、演奏法を学ぶ楽しさをお勉強できた事は、きっとご自身の自信に繋がったことでしょう。こういった企画がなければ、なかなか味わえなかった事ですね。たまたまわたくし自身も小学校時代と同じ楽器を経験しましたので、思い出もよみがえり、家族でそういったお話や関わりをもてた事もうれしく思いました。
- とても素敵な演奏でした。緊急事態宣言で練習が半分以下になり、演奏予定だった運動会も延期になり、限られた練習で当日まで不安もありましたが、しっかり音楽になっていてとても感動しました。コロナ禍でいろいろな事を諦めないといけない時に今回の演奏会は親子共々貴重な経験となりました。

## 先生に問こう！第2弾

私たちって、学校の中でケガをしたり、体の調子が悪くなっちゃうと保健室に行くよね。いつもやさしい保健の先生って、どんな先生かな？今回は井土先生と山本先生に、ズバリ！聞いてみました。



鳥井：本日はお忙しい中ありがとうございます。  
まず自己紹介からお願いします。

井土：井土生恵です。岩田小学校に来て4年目になります。田原市出身です。

山本：山本真衣です。4月から岩田小学校に来ました。その前は豊南小学校に在籍していました。北設楽郡豊根村出身です。

井土：小さい頃は活発で、いつも高学年の子と一緒に遊んでいました。海やお宮さんの境内で遊んでいました。表浜の海の高台を滑り降りたり、秘密基地を作ったり川に飛び込むなど、やんちゃな子どもでした。今そんなことをしたら、親は心配で、絶対にダメって言いますよね。あ、でもお家のお手伝いも進んでやる子でしたよ。

山本：自然は多いですが、コンビニない、お店がない、でしたから、普段は友達とお菓子を作ったり、自然に囲まれた中で自分たちでいろいろな遊びを創っていました。

鳥井：野性味が溢れていますね。さて、私たちは保健の先生って呼んでいますが、正式名称を教えてください。

井土：養護教諭が正式な名称です。

鳥井：教諭と名前が付きましますから、普通のクラスの授業を受け持つこともありますか。

山本：いえ、養護教諭はどこに行っても、いわゆる保健の先生、免許から違うんです。

井土：愛知県では4つの大学に養護教諭課程があります。また、看護師から養護教諭になるパターンもあります。

鳥井：小さい頃から目指していたのですか。

井土：高校の進路相談で、先生が養護教諭を目指してみたらと勧められました。

山本：高校で進路に迷い、両親と相談して、性格的に養護教諭が合うのではとアドバイスをもらい、その道に進もうと思いました。

鳥井：先生方の日常を教えてください。

山本：朝、児童の出欠確認をします。今なら、インフルエンザや感染症を疑ったり、休んでいる子のケアなど出欠状況を確認しながらお互いに相談しています。また年間通じて健康のサポートや、校舎内を回って児童たちの様子を見ています。

井土：毎日の健康観察が大切ですね。集計し、状況を記録、報告をします。特に担任の先生と連携して確認することが基本です。あと、一学期の間は健康診断が大きな仕事です。準備作業やプリントを用意し、記録を入力して統計をする。この繰り返しで児童の健康管理につながります。

鳥井：てっきりケガした時が一番大変かと。  
井土：直接児童と関わるのは、担ぎ込まれた場合です。連絡を取るのには担任の先生なのでコミュニケーションをよく取り、日々の連絡を把握することが必要ですね。

鳥井：病院に付き添われる事もありますか。  
井土：その時の状況によります。ただ、平日ですら連絡が取れないことも多いです。子ども自身が不安になりますし、子ども医療証、保険証がないと見てもらえない子もいる。なので、連絡だけはとれる状態にしていだけるとスムーズに対処できますので、ご協力をお願いします。

鳥井：連絡は取れるようにします。岩田小学校にどんなイメージをもっていますか。  
井土：岩田は怖いところ、ってイメージをもっていました。特に外国籍の子は体格もよく、圧倒されてしまうと思っていましたが、とてもかわいらしい子たちが多いです。みんな落ち着いているなという感じです。  
山本：同じくみんなかわいいですね。ただ外国籍の子が多いので、最初は日本語が通じないことで、実際に何でケガをしたのかと質問をしてもうまく理解してあげられないことがあり不安でしたが、通訳が常駐していることで助かっています。



(つづく ⇒)

鳥井：コロナ禍において気を付けている点はありますか。  
井土：学校やご家庭で指導されていても、お互いの距離感はどうしても、ってことはよくあります。また、夏場は、マスクと熱中症とのせめぎあいですね。  
鳥井：大人でも夏にマスクはつらいです。  
井土：慣れてしまっただけで逆に外すことに抵抗があるようです。先生も、マスクを外してもいいよ、と言っても外さない。でも強制はできない。親御さんに心配も掛けられない。スタンスの取り方が難しい問題ですね。  
山本：情報がいまだに正確でないことも原因かと思います。周りに合わせて外せない、本当に怖いから外したくない。大丈夫だよ、と伝えても不安がある子たちはいる、それぞれ考えがあるのだと思います。インフルエンザであれば、こうすれば、という基礎知識も定着しているが、コロナに関してはまだまだ時間が掛かりそうです。



鳥井：早くマスクの要らない生活が来るとよいですね。あと、好きな給食を教えてください。  
井土：きんぴらです。給食は大鍋で作っているので家庭で出せない味付けが大好きです。  
山本：リンゴパンです。パンの中にリンゴの角切りが入っていておいしいです。

(※今回も撮影時のみマスクを外しています。)

## バスケットゴールが、くる～！



うお～！リングもバックボードもキレイ！  
〇〇先生！バスケがしたいです！(笑)

7月7日(水)校庭に新しいバスケットゴールが設置されました。しかも2基！以前使われていたものがかなり古かったので、本年度のPTA予算で購入させていただきました。皆様より預かった大切な会費、しっかりとお役に立てさせていただいております。

□□□編集後記□□□

今回のPTA通信、いかがでしたでしょうか。1学期は運動会が延期になったり、プールが中止になってしまい、残念でした。2学期も予定されている行事ごとが盛りだくさん！のびのびと笑顔あふれる子ども達の姿を見守りながら、私たちから見た学校の様子、PTAの活動をお伝えしていこうと思います。

鳥井：養護教諭の目線で見ると日々の献立はどうでしょうか。  
山本：アレルギーに関する部分は目を通します。今は配慮したメニューがあり、よく考えられていると感心してしまいます。  
井土：魚介、甲殻類のアレルギーは気になります。エビ、カニは出ませんが、イカに注意したいです。蕎麦やナッツ類も同様です。ひと昔前とは大きく献立も変わったと思います。  
鳥井：では最後に、子どもたち、保護者へのメッセージをお願いします。  
山本：自分を大切にしたいです。自分のことを大切に好きでいられる人は、友達のことを好きに大切にできると信じています。そうあってほしいと思います。  
井土：自分の想いを人に伝えることが大切だと思います。どんな時でも、自分自身の言葉と態度で人に伝えてほしいと思います。あと親御さんは、ほめて育てるのが大切な時期なので、たくさん励ましてあげてほしい。それが自信となって学校も好きになる、友達もつくれるようになる。よいところをたくさん見つけてあげてほしいです。  
鳥井：本日はありがとうございました。



お話中ずっと気になっていたのが、保健室なのにベッドがない…。なんと！収納式とは！！驚きました(笑)

## 今年もやります！防災訓練2021

今年も起震車(ぐらっと号)が来るよ！女性も安心して避難所生活が送れるブースも展示予定！そのほかにも、何かあったときに役立つ情報が盛りだくさん！！回を重ねるごとにパワーアップする内容に乞うご期待！！  
9月5日(日)  
9:00～11:30

Coming soon!

